



熊本地震における 鉄道の被災・復旧状況

2017年4月26日
九州旅客鉄道株式会社



KYUSHU RAILWAY COMPANY



在来線設備における被害状況

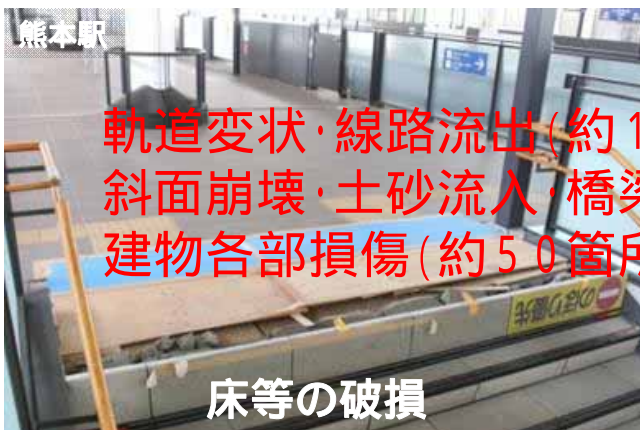
植木～西里186k600m付近



熊本～平成 白川第一橋梁



熊本駅



小川～有佐220k500m付近



軌道変状・線路流出(約150箇所)
斜面崩壊・土砂流入・橋梁部変状・落石(約550箇所)
建物各部損傷(約50箇所)

豊肥本線の落石災害状況

立野～赤水33k460m



立野～赤水35k230m



立野～赤水33k600m



宮地～波野60k240m



九州新幹線設備の被害状況



列車脱線



沿線の建物倒壊



桁座破損



新八代駅ホーム下損傷

～九州新幹線の土木施設の主な復旧状況～

高架橋等の柱の亀裂

4/14前震,4/16本震による被害 33箇所



橋脚の亀裂
熊総～新八代間
松崎BL
1183k965m



KYUSHU RAILWAY COMPANY

～九州新幹線の土木施設の主な復旧状況～

柱上部のコンクリート浮き(熊本～熊総間)

【施工前】



【はつり後】



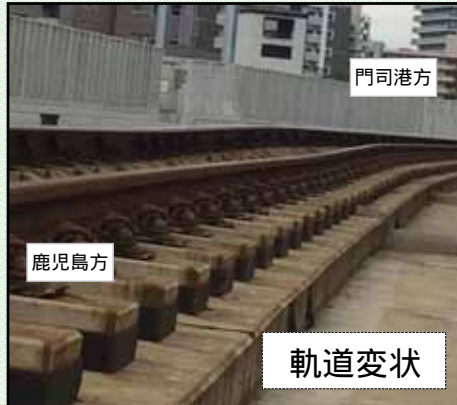
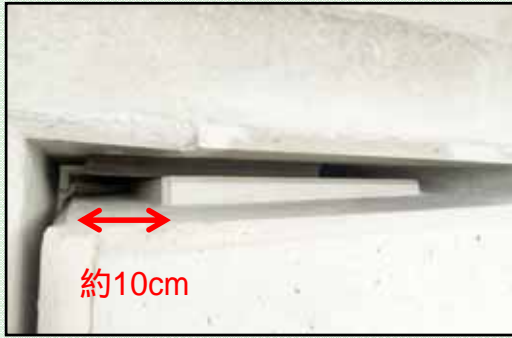
【施工後】



KYUSHU RAILWAY COMPANY

～ 在来線設備被害状況 ～ 鹿児島本線熊本高架橋

ゴム支承ズレ



ゴム支承抜け出し



IPANY

～ 在来線設備復旧状況 ～ 豊肥本線既開通区間

落石除去と軌道復旧

宮地・波野間60k240m付近 落石災害 復旧

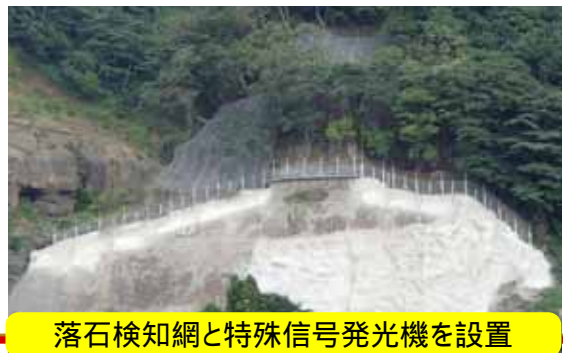


斜面の浮石群への発生源対策

ワイヤーロープによる固定と根固工

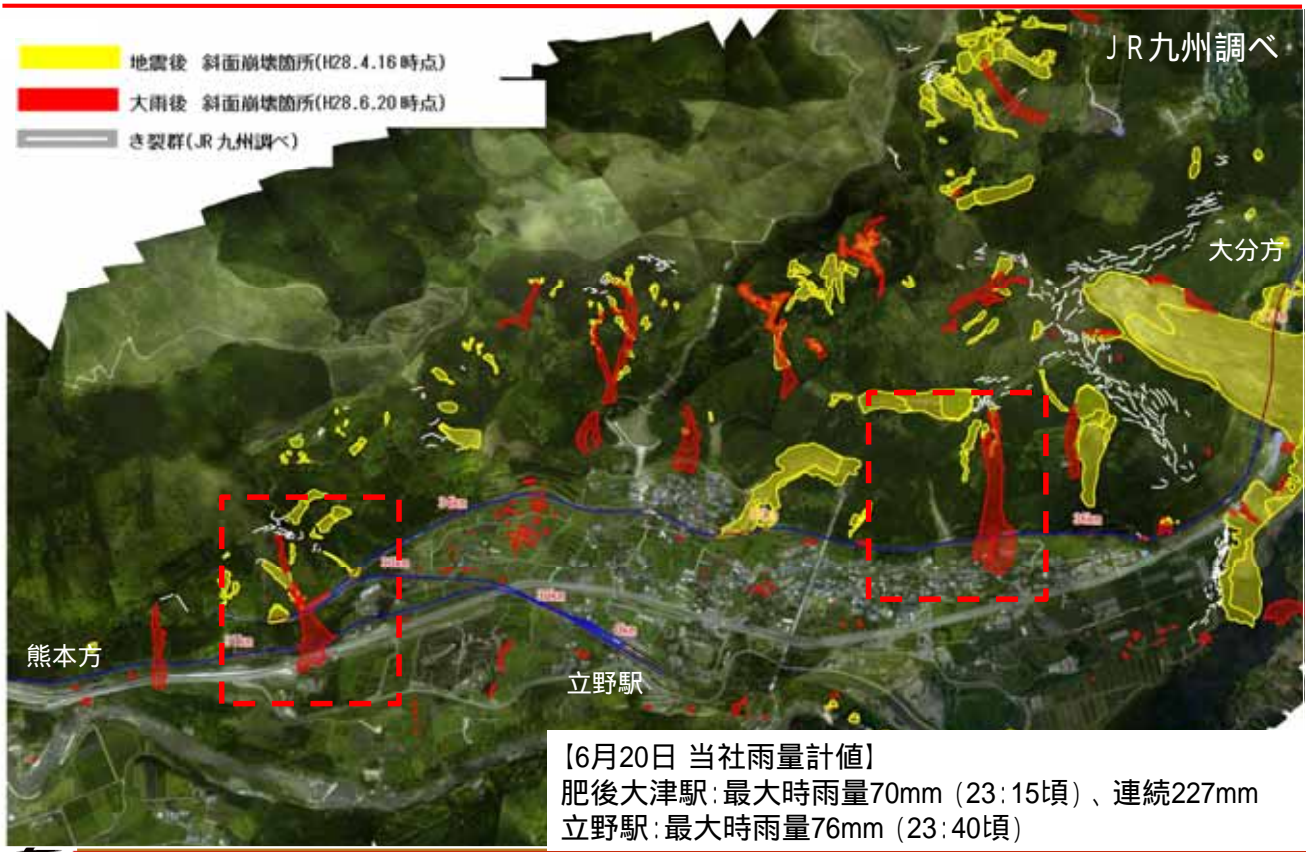


落石止柵の復旧と延伸

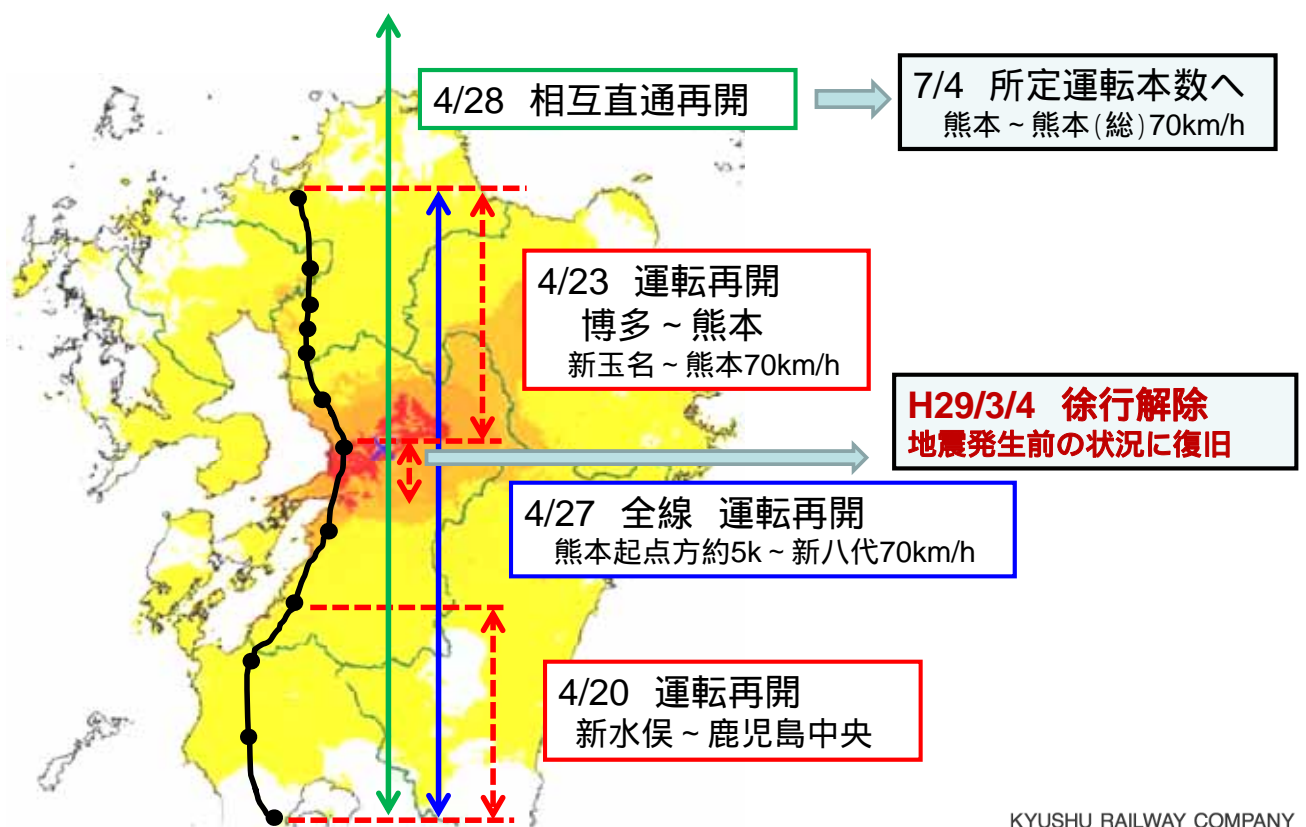


落石検知網と特殊信号発光機を設置

～ 斜面被害状況 ～ 豊肥本線(6月20日大雨直後)



～ 九州新幹線の運転再開状況 ～



肥後大津～阿蘇間の今後の復旧について

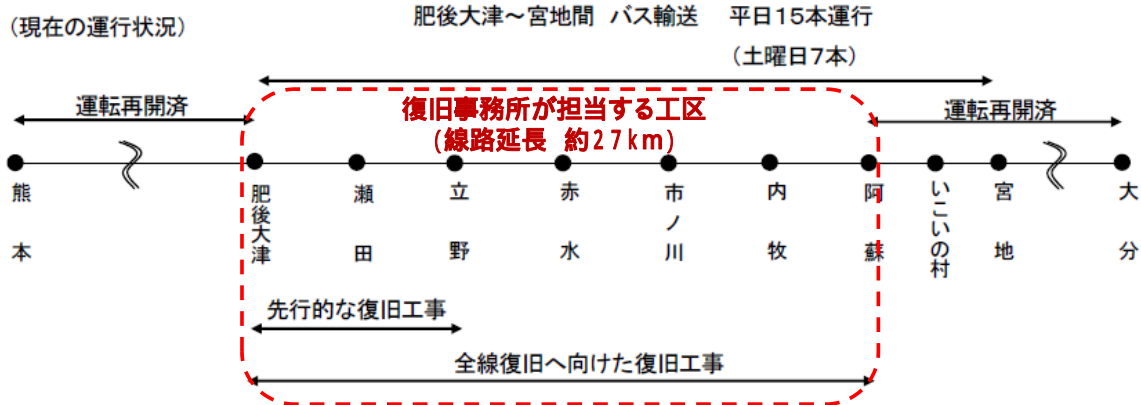
復旧に向けた体制

豊肥本線の復旧に向け、鉄道事業部本部の直轄組織として、「**豊肥本線復旧事務所**」を平成29年4月より熊本県大津町に設置し、関係機関と連携しながら復旧工事に邁進



復旧事務所長

鉄道事業本部長



KYUSHU RAILWAY COMPANY

平成28年熊本地震の教訓を風化させない取組み

地震発生直後にお客さまの安全だけでなく地域の安全も確保する対応

想定状況

本震時の豊肥本線赤水駅構内における列車が緊急輸送路である踏切を跨いで脱線、停車した状況を想定した復旧訓練を実施(地域、警察等関係機関と連携)

安全確保 お客さまの誘導 交通規制 原因究明
 緊急輸送経路を確保するための車両切り離し 部分的な復旧・移動
 本復旧 原因究明 車両の搬出 (運転再開へ)

平成29年4月16日鹿児島本線熊本車両センターおよび川尻信号所構内



お客さまの避難誘導



連結切り離し



脱線車両の復旧

KYUSHU RAILWAY COMPANY